

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371200730
事業所名	グループホーム まると道徳

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2) ・事業所と入居者ひとり一人が町内会に加入しており、町内の祭りや盆踊り、運動会、公園の清掃、資源ごみ回収など地域行事に参加している。招待されるのみではなく、地域の一員として、積極的に参加が出来るようになった。日々の散歩で地域の人と挨拶を交わしたり、会話をを楽しむなど触れ合いを重ねながらつながりを深めている。 ・中学生の体験学習を受け入れている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3) ・入居者や家族、地域代表、介護サービスの知見者、活いき支援センター職員等の出席があり、2か月に1回開催している。家族代表の参加が得られるようになった。 ・事業所の運営状況やサービス内容、課題などを報告し、参加者からは地域の情報を得たり、意見や要望を聞いたり、アドバイスを受けている。意見や要望などはその場で協議したり、カンファレンス等で話し合い実現に向けた取組みを行っている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4) ・入居者の申請代行や運営上の問題、生活保護の相談で担当窓口を訪れ指導やアドバイスを受けている。 ・市や各大学からのアンケートやその他の要請にも協力したり、事業者連絡協議会の講習会などに参加している。行政からの研修会にも出来る限り参加する等協力関係を深めている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6) ・入居者からは日々の関わりの中から意向や希望を聞いている。家族からは面会時等に、直接意見や有望を聞くように努めている。得た情報は管理記録に残し、ケア会議で話し合いサービス向上や運営に活かしている。 ・年4回のホームだよりは家族に安心を届けるとともに、家族が意見を言い易い関係を築いている。 ・ご意見箱を設置し、施設として家族や入居者の苦情や要望を受け止める仕組みを作っている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	